

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 30 日

宮崎市長 殿



提出者

住 所 宮崎市橘通東4丁目2-6 エイズ宮崎ビル

氏 名 ミサワホーム九州株式会社 宮崎支店

電話番号 0985-28-6311

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ミサワホーム九州株式会社 宮崎支店
事業場の所在地	宮崎市橘通東4丁目2-6 エイズ宮崎ビル
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	ミサワホーム九州株式会社 18,533百万円(令和3年度)
③従業員数	宮崎支店 30名(派遣社員を含む)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)		
支店長 ⇒ 現場責任者 ⇒ 各現場担当者		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
①現状	【前年度（令和4年度）実績】別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	t
	(これまでに実施した取組) ・一部建物については、工場生産によるパネル化で現場加工を削減 ・電子マニフェストの導入 ・協力業者への分別の促進	
②計画	【目標】別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	t
	(今後実施する予定の取組) ・余剰材の削減 ・業者打合せの際、再資源化促進、廃棄物分別の指導	
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類→がれき類、ガラス・陶磁器くず、廃プラスチック類、金属くず、紙くず、ダンボール、木くず、廃石膏ボード、建設混合廃棄物 取組→現場での作業員に分別の協力促進	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類→前年同様 取組→現場に分別表の掲示、分別の協力促進	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・年に一度、委託業者の施設確認 ・可能なものは出来るだけ再生利用化 ・分別の促進 		

②計画	【目標】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・年に一度、委託業者の施設確認 ・可能なものは出来るだけ再生利用化 ・現場に分別表の掲示		
※事務処理欄			

